

粗大ごみ受付センターからのお知らせ

令和5年1月4日(水)からの申込先

粗大ごみ受付センターの申込用URL・FAX番号が変わります。

【新しい申込先】令和5年1月4日(水) 午前8時受付開始

インターネットURL:

<https://ecolife.e-tumo.jp/kankyo-suginami-tokyo-u/>

(24時間受付)

FAX: 03-6880-5852 (24時間受付)

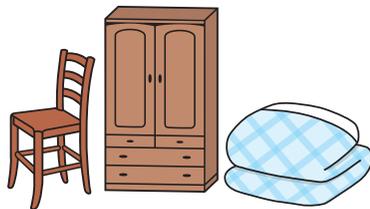
電話: 03-5296-5300 (毎日午前8時から午後7時)

* 電話番号は変わりません



* 注意事項 *

- * 清掃事務所やごみ減量対策課では、粗大ごみの申し込みは受け付けておりません。
- * 年末年始は、申し込みが集中し電話がつながりにくいことがあります。
- * 粗大ごみの目安: 家具、寝具、電化製品(家電リサイクル品以外)など最大辺がおおむね30cmを超えるもの(220cm以内)



☎ 杉並清掃事務所・方南支所

食品ロス削減パネル展・食品ロス削減講座を行いました

10月の食品ロス削減月間にあわせて、10月3日から10月8日まで、すぎのこ農園(杉並区井草3丁目19番23号)にてパネル展を開催し、10月6日には講座も行いました。

講座では、「大根のまびき菜」を使った料理を試食しながら、身近なところから「食品ロス」を減らす工夫を学びました。



パネル展



講座

☎ ごみ減量対策課管理係

東京23区食品ロス削減の取組を紹介!

東京区政会館(千代田区飯田橋3丁目5番1号)では、9月9日から11月2日まで、東京23区における、家庭でできる食品ロス削減への取組を紹介するパネル展が開催されました。

杉並区では、「可燃ごみの34%を占める生ごみの内訳」「大根1本使い切りレシピ」についてのパネルを展示しました。

☎ ごみ減量対策課管理係



区政会館パネル展示の紹介動画



☆この「清掃情報紙ごみバックン」を読み終わって処分する時は、古紙(雑がみ)としてお出しく下さい。



ごみ減量で地球を守ろう!

東京港内の新海面処分場は、23区最後の埋立処分場です。長く使うためにも、地球の温暖化を防ぐためにも、一人ひとりができることから始めてみませんか。

- 今号の
主な記事
- ・「東京ごみ戦争」講演会(区制施行90周年記念事業)を行いました
 - ・プラスチックを知ろう! Vol.2
 - ・粗大ごみ受付センターからのお知らせ

発行日 令和4年12月5日

編集・発行 杉並区環境部ごみ減量対策課・杉並清掃事務所・方南支所

年4回(6・9・12・3月)各5日発行



杉並区制施行90周年



区制施行90周年記念講演会

東京ごみ戦争



左: 加藤智子さん(区民ライター) 右: 滝沢秀一さん(お笑い芸人マシンガンズ)

【問い合わせ先】 ●ごみ減量対策課 阿佐谷南1-15-1(杉並区役所) 電話 03-3312-2111(代表) →次頁へ

「東京ごみ戦争」講演会(区制施行90周年記念事業)

～10月15日(土) 座・高円寺にて開催～

「東京ごみ戦争」ドキュメンタリー動画上映

約半世紀前、住民の力で東京の廃棄物行政を大きく方向転換させた「東京ごみ戦争」。地元・高井戸中学校の生徒たちが、この「歴史的出来事」について、関係者の証言や時代背景等を中心に調査・取材し、その意義(地域や未来に向けた思い)を再発見し、デジタル新聞にまとめていく過程を記録したドキュメンタリー動画を上映しました。



ドキュメンタリー動画



デジタル新聞



区民ライター加藤智子さん・マシンガンズ滝沢秀一さんによる講演

区民ライターとして活躍中の加藤智子さんからは、「東京ごみ戦争～未来につなげたい高井戸住民の思い～」と題して、当時の関係者への取材を通して感じたことを、ご講演いただきました。また、自らも清掃員として働くお笑い芸人マシンガンズの滝沢秀一さんからは、歴史を踏まえ、今私たちの取り組むべきこと「マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題」について、ご講演いただきました。お二人のトークセッションもあり、楽しく、有意義な時間でした。



加藤智子さん



滝沢秀一さん



トークセッション

杉並清掃事務所職員による環境学習

食品ロスやプラスチックの問題など「ごみが抱える大きな課題」について学習した後、会場全員でごみの分別クイズに挑戦しました。答えに迷う問題も多く、クイズを通して正しいごみの出し方を再確認できました。



問 ごみ減量対策課管理係・杉並清掃事務所

親子クッキング教室を行いました

調理中の様子



家庭からの食品ロスを減らすため、新渡戸文化短期大学と連携し、夏休み期間を利用して、8月12日(金)に「親子クッキング教室」を開催しました。12組の親子が実際に調理を体験し、食材を無駄にしないレシピに挑戦することで、食品ロスの削減に取り組みました。



デモンストレーション



講座



完成料理

この模様は、「すぎなみスタイル 令和4年9月1日号」(YouTube 杉並公式チャンネル)でも紹介しています。



コチラ→

問 ごみ減量対策課管理係

プラスチックを知らう! Vol.2

ペットボトルリサイクル編:「ボトル to ボトル」が始まりました



ごみを減らすためには、資源を含めごみを出さないようにすることが一番大切です。区では、マイボトルの持ち歩きを推奨することでペットボトルの使用量を減らす一方、回収したペットボトルについては、環境負荷が少ないリサイクルを推進しています。今回は、区での新しい取組「ボトル to ボトル」について紹介します。



プラスチック製品のひとつであるアメリカで発明されたペットボトルは、日本でもしよゆの容器を始めとして、主に飲料容器として非常に多く使用されてきました。多くのペットボトルが「不燃ごみ」として回収され埋立処分場を圧迫するようになり、区では平成20年から「資源」としての回収を始めました。

また、区では更なる資源化に向けて令和4年度から、回収したペットボトルから新たなペットボトルを再生する、「ボトル to ボトル」リサイクルに取り組んでいます。ケミカルリサイクルと呼ばれる方法で、回収したペットボトルが原料となり、何度でも新しいペットボトルに生まれ変わることが可能になりました。



×



杉並区ではケミカルリサイクル技術を持つ JEPLAN グループと協力し、ボトル to ボトルに取り組んでいます。
※JEPLAN グループはケミカルリサイクルでペットボトル樹脂を製造できる国内唯一の事業者です。

詳しくはこちら

<https://www.jeplan.co.jp/bringpbcb/>



問 ごみ減量対策課事業計画係

集合住宅及び事業所等におけるLED照明機器切替助成

集合住宅の共用部や事業所等において、既設の照明機器から省エネルギー効果の高いLED照明機器への切替工事を行う経費の一部を助成します。手続きの流れ、対象機器等の詳細は、区ホームページをご覧ください。



問 環境課環境活動推進係